



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

※面材の落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。

●面材の上には必ず手すりをとおしてください。面材には手すりとしての強度がありません。

●本製品は木造躯体専用です。ALC・RCなどの躯体には使用しないでください。

●強度、防錆性を保つため、必ず指定のブラケット、ねじ類を指定の数量使用してください。

●取付けは必ず指定のねじを使用し、外壁だけでなく、必ず柱などの躯体にねじ止めしてください。

躯体位置が分からない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。

●下穴(躯体側)はφ4.5mmのドリルを使用してください。

※漏水のおそれがありますので下記事項をお守りください。

●下穴(躯体側)には必ずコーキング材を充てんしてください。漏水の原因となるおそれがあります。

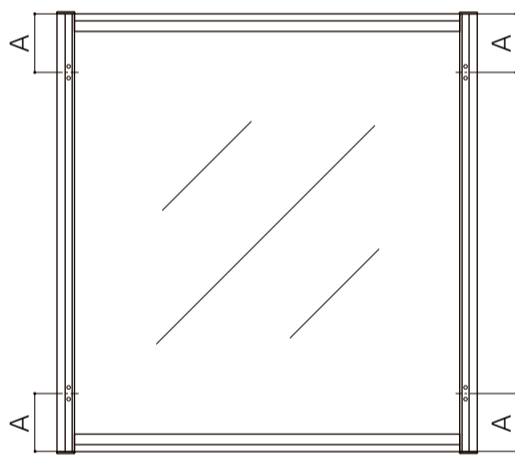
■取付け上のおお願い

●ねじは必ず締付けてください。

●ブラケットの取付け位置 A=100  
(Aは面材端部からブラケット芯までの距離)

※縦コーピング付きの場合 A=135

●ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。



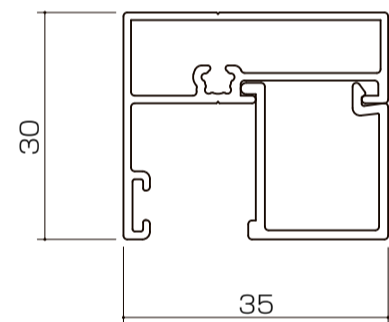
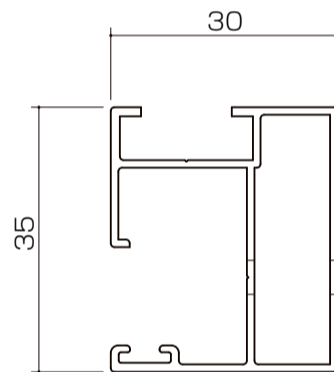
■形状一覧表

●パネル縦枠 色: [B] [W] [T] [G] [K]

●パネル上下枠(押し縁付き) 色: [B] [W] [T] [G] [K]

商品コード	有効寸法mm	入数
PVD A401	4690	2

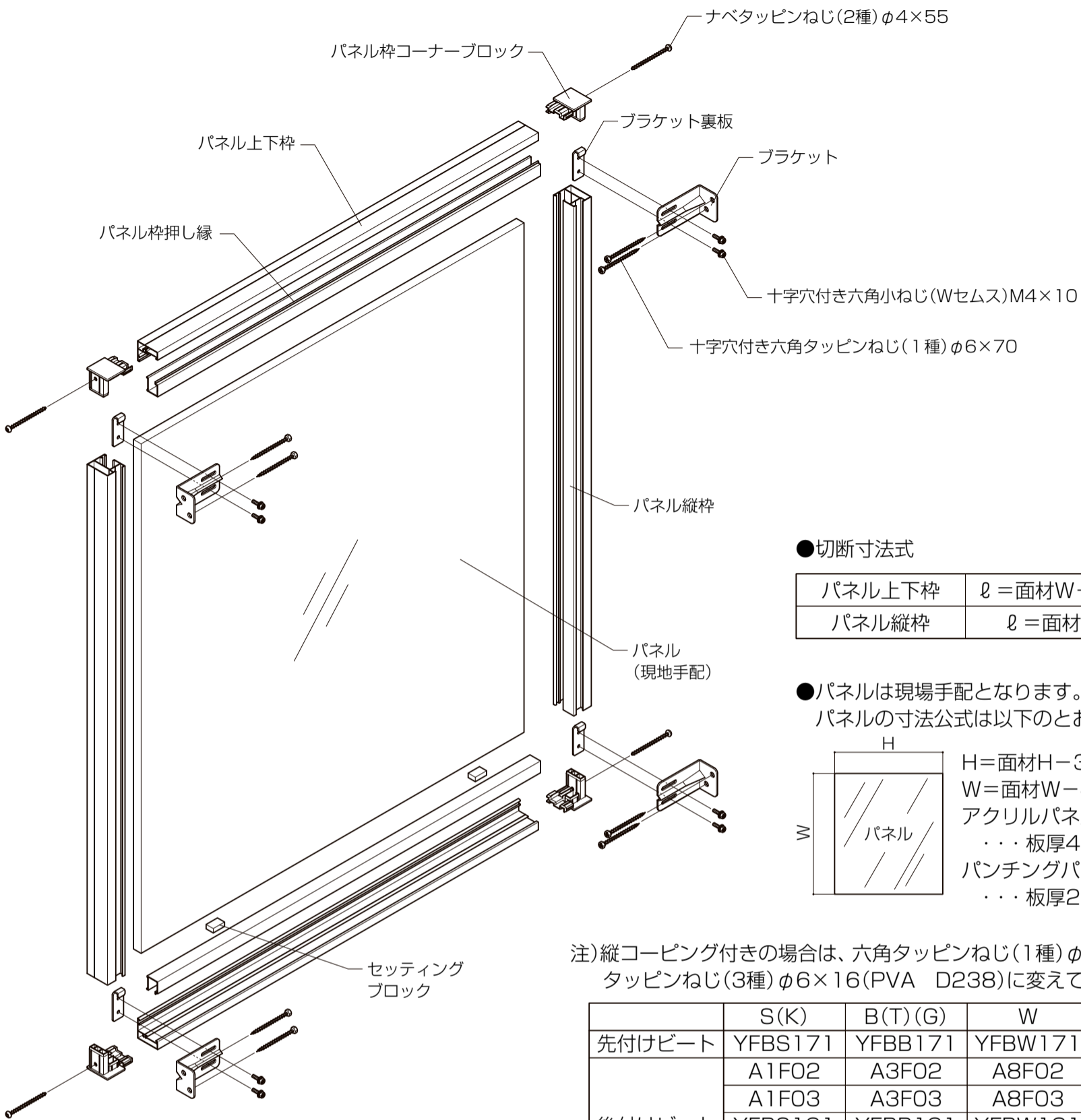
商品コード	有効寸法mm	入数
PVD A411	4690	2



■部品一覧表

●パネル枠コーナーブロックセット				●ブラケットセット				●十字穴付き六角タッピンねじ(1種)φ6×70							
パネル枠コーナーブロックL		パネル枠コーナーブロックR		ブラケット(標準)		ブラケット裏板		 20本							
ナベタッピンねじ(2種)φ4×55		セッティングブロック		十字穴付き六角小ねじ(Wセムス)M4×10											
4本		2個		8本											
B	PVDBC251	W	PVDWC251	T	PVDTC251	B	PVDBC331	W	PVDWC331	T	PVDTC331	B	PVABD238	W	PVAWD238
G	PVDGC251	K	PVDKC251			G	PVDGC331	K	PVDKC331			T	PVATD238	S	PVASD238

組立て説明図



●切断寸法式

パネル上下枠	$\ell = \text{面材}W - 60$
パネル縦枠	$\ell = \text{面材}H$

●パネルは現場手配となります。  
 パネルの寸法公式は以下のとおりです。

H

パネル

≧

H=面材H-32  
 W=面材W-44  
 アクリルパネル仕様  
 ……板厚4mm以上  
 パンチングパネル仕様  
 ……板厚2~3mm(W900mm以下)

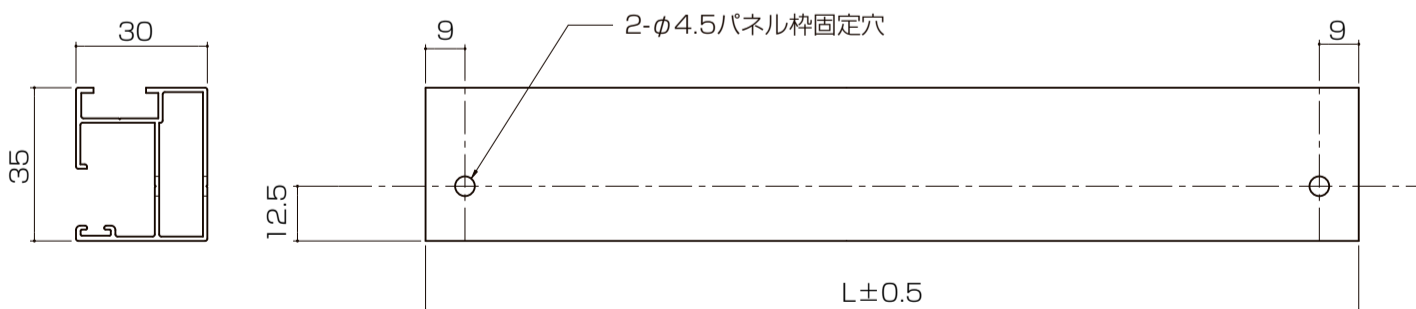
注)縦コーピング付きの場合は、六角タッピンねじ(1種)φ6×70(PVA D238)→六角タッピンねじ(3種)φ6×16(PVA D238)に変えて発注してください。

	S(K)	B(T)(G)	W	備考
先付けビート	YFBS171	YFBB171	YFBW171	50M
後付けビート	A1F02	A3F02	A8F02	2mm用・20M
	A1F03	A3F03	A8F03	3mm用・20M
	YFBS191	YFBB191	YFBW191	4mm用・20M(非移行性)
	YFBS201	YFBB201	YFBW201	5mm用・20M(非移行性)
	YFBS211	YFBB211	YFBW211	6mm用・20M(非移行性)

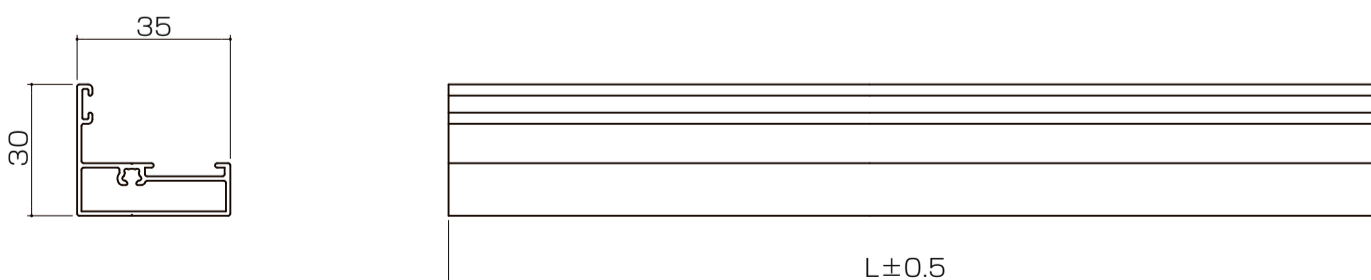
※ブラケット裏板は、枠を組立てる前に縦枠の溝に入れておいてください。

加工図

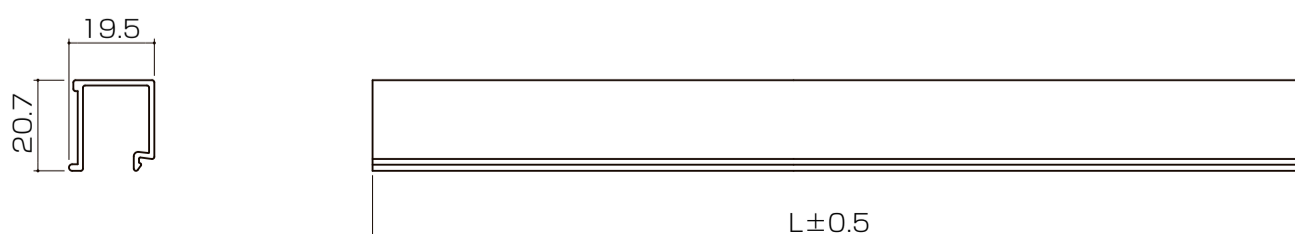
●パネル縦枠



●パネル上下枠



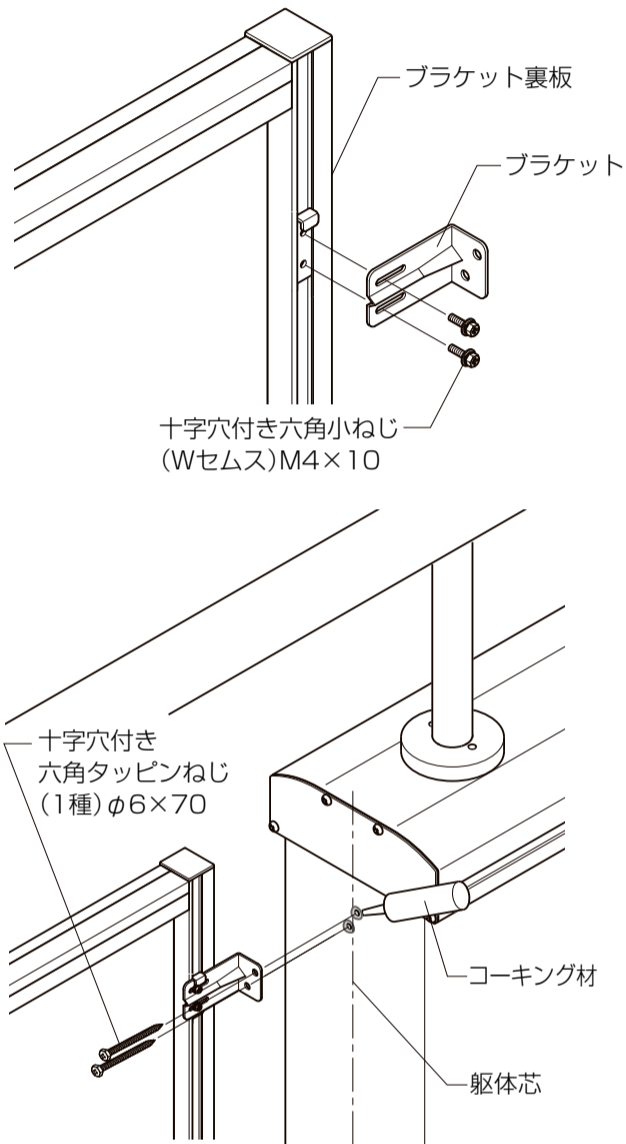
●パネル枠押し縁



## ■取付け順序

### 〈面材の取付け〉

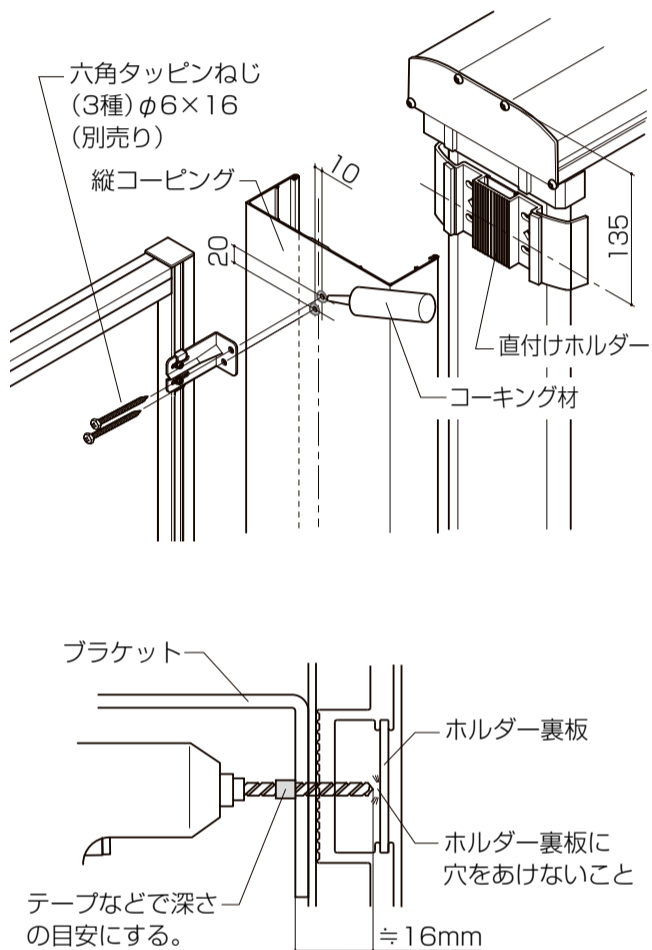
- ①ブラケットとあらかじめ枠に組込まれているブラケット裏板を十字穴付き六角小ねじ(Wセムス)M4×10で仮固定します。
- ②面材(ブラケット)の取付け位置(躯体芯)を決め、下穴φ4.5をあけて十字穴付き六角タッピンねじ(1種)φ6×70でブラケットを躯体に取付けます。下穴には必ずコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
- ③面材の高さ・幅方向の位置を調整して仮止めしておいた十字穴付き六角小ねじ(Wセムス)M4×10を締付けてください。



お願い  
※外壁材の種類により、ねじ止め位置の指定を受ける場合がありますので確認してください。(外壁材のカタログなど)

### 〈縦コーピング付きの場合〉

- ①直付けホルダーの中心をコーピングの天端から135mmに合わせて固定してください。
- ②縦コーピングを直付けホルダーにはめ合わせた状態で、縦コーピングの上にブラケット固定位置を墨出しします。
- ③ブラケット固定位置にφ5.5の下穴をあけます。下穴には必ずコーキング材を充てんしてからねじ止めしてください。
- ④六角タッピンねじ(3種)φ6×16(別売り)でブラケットを直付けホルダーに固定します。ブラケットとコーピングの間にすき間がないようにねじ止めしてください。



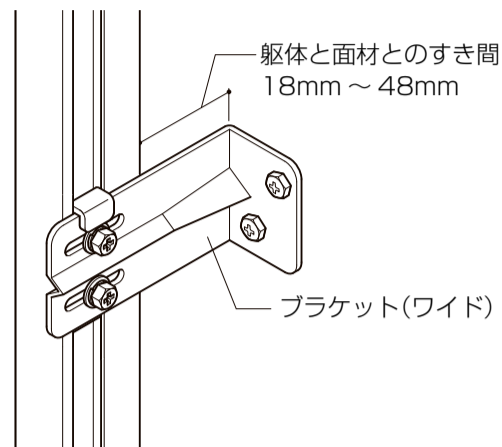
▲注意  
●ホルダー裏板に穴をあけないようにしてください。漏水のおそれがあります。

### 〈オプション〉

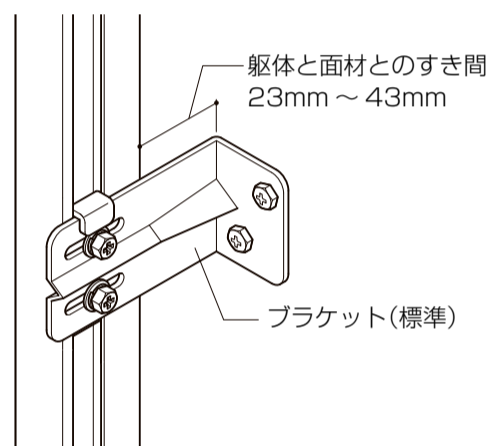
#### ■ブラケット(ワイド)の取付け

- 現場に合わせてブラケット(ワイド)をお使いください。

#### 〈ブラケット(ワイド)での調整代〉



#### 〈ブラケット(標準)での調整代〉



## ■参考納まり図

